



分教室

「働くうえで大切な力」

進路担当

新年度が始まり、間もなく2カ月が経ちます。1年生は新しく始まった分教室での今後の生活に向けて、2年生は初めての施設・現場実習に向けて、3年生は卒業後の進路に向けてそれぞれが動き出しています。

4月15日に行われた第1回目の職業の授業は1～3年生全員で「仕事で大切なこと」について学習しました。大切なこととして「(挨拶、返事を含めた)コミュニケーション」「体調管理」「身だしなみ」の3つについてお伝えしました。

「コミュニケーション」については挨拶、返事をすることは必須です。学校、ご家庭含めて日常的な習慣となるように意識させていきたいと思います。また、「コミュニケーション」を取る上で大切なことは、自分を知ることが大切です。私自身、進路担当で様々な企業や福祉事業所を回った際に共通して上がってくる課題として、「自分の得意なこと」や「自分が苦手なこと、わからないこと」を伝えることができないという声がよく上がっています。自分の好きなこと、得意なこと、苦手なことを自身で認識することが大切です。自身を知ることによって職場における「報告」や「質問」といったコミュニケーションに繋がっていきます。職業や自立活動の授業を含めて、学校でも自分自身を知ることについて取り組んでいます。さらに自分自身について伝えるためのコミュニケーションについて分教室で過ごす3年間のうちに身につけられるようにしていきたいと思います。ご家庭の方でも改めて考えるきっかけとしていただければと思います。

「体調管理」「身だしなみ」に関してはご家庭での協力も必要となってきます。近年はスマートフォンの普及により、生活習慣が乱れて、仕事にも支障が出ていることが企業、福祉事業所の方からもよく伺います。食事や睡眠などの正しい生活習慣、洗顔、洗髪、歯磨きといった身だしなみに関する必要な知識は学校でも取り組んでいます。ご家庭でもご指導いただき、施設・現場実習や卒業後の生活に向けてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。